

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



2006年（平成18年）10月25日

関西国際空港の国際定期便運航計画について （2006年冬期スケジュール）

2006年10月29日～2007年3月24日の間の冬期スケジュールにつきまして、別紙のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

お問い合わせ先

経営戦略室 総合企画グループ

Tel : 072-455-2113

広報グループ

Tel : 072-455-2201



関西国際空港の国際定期便運航計画及び実績

平成18年10月25日
関西国際空港株式会社

2006年冬期スケジュールの計画

(期間 : 2006.10.29 ~ 2007.3.24)

2006年冬期スケジュールは、ピーク時で733便/週(3月)となり、昨年冬期の676便/週を57便も上回り、かつ、過去最高を記録した今年夏期の711便/週を22便上回る計画便数です。

今回は、日中航空交渉の合意の効果もあり、中国路線が今年夏期に比べて旅客便30便、貨物便29便、合計59便の大幅増便となり、さらに台湾や中東路線も増便され、ますます便利になります。

2006年夏期スケジュールの実績

(期間 : 2006.3.26 ~ 2006.10.28)

2006年夏期スケジュールは、当初、ピーク時で710便/週(7月)の計画便数でスタートしましたが、計画期間中の一部路線の増便により、ピーク時で711便/週(7月)の実績となりました。

これは、これまで過去最高だった2005年夏期の700便/週を11便上回る、過去最高の更新となりました。

関西国際空港の国際定期便 就航便数

平成18年10月25日
関西国際空港株式会社

国・地域名	航空会社	2005年冬期 10/30～3/25 12月(ピーク)	2006年夏期 3/26～10/28		2006年冬期 10/29～3/24 2007年3月(ピーク)			
		実績	7月(ピーク)	7月(ピーク)	計 画			
			計画	実績	旅客便	貨物便	合計	
日本	日本航空	98	98	98	87	5	92	
	ジャルウェイズ	28	24	28	28		28	
	日本アジア航空	15	15	15	14	1	15	
	全日本空輸	46	56.5	56.5	56	10	66.0	
	エアーニッポン ANA & JPIエクスプレス	BRとコードシェア	0.5	0.5	BRとコードシェア		BRとコードシェア	
	日本貨物航空	16	9	9		14	14	
アメリカ	ユナイテッド航空	17	21	21	17		17	
	ノースウエスト航空	47	46	46	28	9	37	
	アメリカン航空	7	7	7	JLとコードシェア		JLとコードシェア	
	デルタ航空	KEとコードシェア	KEとコードシェア	KEとコードシェア	KEとコードシェア		KEとコードシェア	
	コンチネンタル航空	NWとコードシェア	NWとコードシェア	NWとコードシェア	NWとコードシェア		NWとコードシェア	
	コンチネンタル・ミクロネシア航空		7	7				
	U S エアウェイズ	UAとコードシェア	UAとコードシェア	UAとコードシェア	UAとコードシェア		UAとコードシェア	
	フェデラルエクスプレス	28	28	28		28	28	
カナダ	ユナイテッドパーセルサービス	24	23	23		23	23	
	エアー・カナダ	7	14	14	7		7	
メキシコ	メキシカーナ航空	JLとコードシェア	JLとコードシェア	JLとコードシェア				
ドイツ	ルフトハンザドイツ航空	10	10	10	7	3	10	
	KL M オランダ航空	10	11	11	7	4	11	
	エールフランス航空	8	8	8	7		7	
	エア・カレドニアインターナショナル	3	3	3	3		3	
	エア・タヒチヌイ	1	1	1	1		1	
イタリア	アリタリア航空	7	4	4	4		4	
	カーゴイタリア					3	3	
北欧3国	スカンジナビア航空	LHとコードシェア	LHとコードシェア	LHとコードシェア		LHとコードシェア	LHとコードシェア	
	フィンランド航空	3	6	6	4		4	
	ロシアン航空	2	2	2				
ウズベキスタン	ウズベキスタン航空	2	3	3	2		2	
トルコ	トルコ航空	3	3	3	2		2	
エジプト	エジプト航空	3	2	2	3		3	
アラブ首長国連邦	エミレーツ航空	7	7	7	7		7	
カタール	カタール航空	4	5	5	6		6	
サウジアラビア	サウジアラビア航空				1		1	
韓国	大韓航空	37	39	39	35	4	39	
	アジアナ航空	30	31	31	28	3	31	
	中国国際航空	中国国際航空	27	26	26	31	9	40
		中国東方航空	33	34	34	32		32
	中国貨物航空					10	10	
	中国南方航空	15	15	15	15		15	
	上海航空	8	8	8	10	5	15	
	海南航空	2	2	2	2		2	
	厦門航空	4	4	4	6		6	
	揚子江快運航空					3	3	
	翡翠航空					3	3	
	中国貨物郵政航空					5	5	
	(香港)	キャセイパシフィック航空	25	25	25	21	5	26
		エアーホンコン	5	5	5	5		5
(台湾)	ドラゴンエア	6	6	6	6		6	
	エバー航空	10	12	11	11	4	15	
モンゴル	チャイナエアライン		7	7	7	2	9	
	ミアットモンゴル航空		1	1				
フィリピン	フィリピン航空	5	5	5	5		5	
ベトナム	ベトナム国営航空	7	7	7	7		7	
タイ	タイ国際航空	21	21	21	21		21	
マレーシア	マレーシアエアラインシステム	8	8	8	7	1	8	
シンガポール	シンガポール・エアラインズ	18	18	18	17	1	18	
インドネシア	ガルーダ・インドネシア航空	5	5	5	3		3	
インド	エア・インディア	3	3	3	3		3	
ネパール	ロイヤルネパール航空	2	2	2	2		2	
オーストラリア	カンタス航空	JLとコードシェア	JLとコードシェア	7	7		7	
ニュージーランド	ニュージーランド航空	7	5	5	5		5	
合計	週間就航便数	676	710	711	566	167	733	
	1日あたり就航便数	96.6/日	101.4/日	101.6/日	80.9/日	23.9/日	104.7/日	
	航空会社数	51社	56社	54社	46社	27社	58社	
	就航国(地域)数	28ヶ国	31ヶ国	31ヶ国	28ヶ国	14ヶ国	30ヶ国	
	就航都市数	69都市	71都市	70都市	59都市	33都市	73都市	

(注) は2006年冬期スケジュールにおいて、日本で関西国際空港にのみ就航している航空会社(8社)
関空会社調べのため、政府認可申請中の便や、申請前の計画便も含まれています。

05年/06年 冬ダイヤ比較 及び 06年夏ダイヤ・冬ダイヤ比較

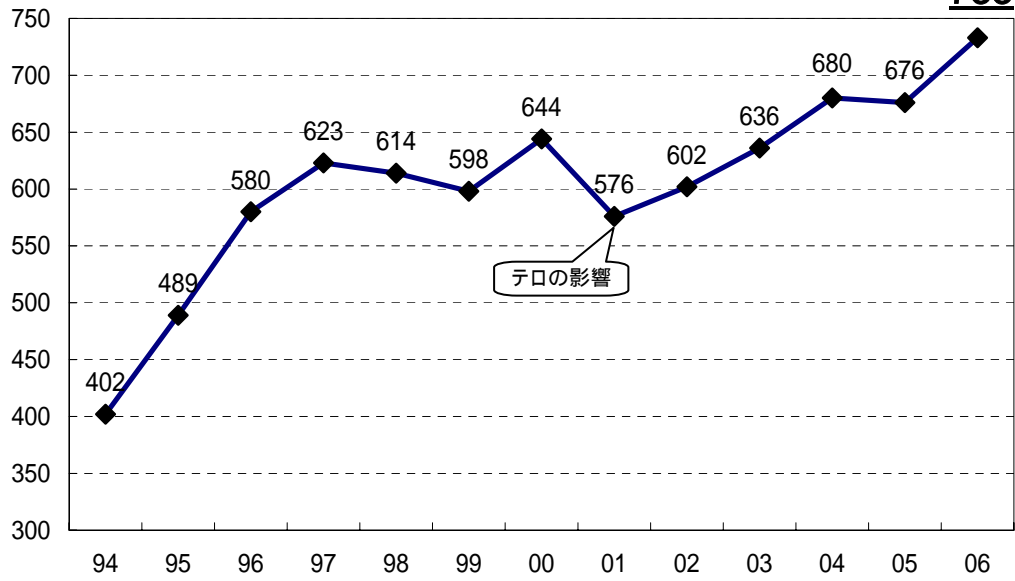
航空会社名	05冬期→06冬期		06夏期→06冬期	
	増減便数 (ピーク時点)	主な増減便内訳	増減便数 (ピーク時点)	主な増減便内訳
日本航空	6	ロサンゼルス △7 貨物便 1	6	ロサンゼルス △7 貨物便 1
全日本空輸	20.0	上海 7 大連 1 廈門 2 貨物便 10.0	9.5	上海 7 貨物便 2.5
エアーニッポン	0		0.5	貨物便 △0.5
ANA&JPIエクスプレス	1	貨物便 1	1	貨物便 1
日本貨物航空	2	貨物便 △2	5	貨物便 5
ユナイテッド航空	0		4	シカゴ △4
ノースウエスト	10	サイパン △7 貨物便 △3	9	サイパン △7 貨物便 △2
アメリカン航空	7	ダラス △7	7	ダラス △7
コンチネンタル・マイクロネシア航空	0		7	グアム △7
ユナイテッドパーセルサービス	1	貨物便 △1	0	
エアカナダ	0		7	バンクーバー △7
KLMオランダ航空	1	貨物便 1	0	
エールフランス航空	1	貨物便 △1	1	貨物便 △1
アリタリア航空	3	貨物便 △3	0	
カーゴイタリア	3	貨物便 3	3	貨物便 3
フィンランド航空	1	ヘルシンキ 1	2	ヘルシンキ △2
ウラジオストク航空	0		2	ウラジオストク △2
ウズベキスタン航空	0		1	タシケント △1
トルコ航空	2	イスタンブール 2	1	イスタンブール △1
エジプト航空	0		1	ルクソール・カイロ 1
カタール航空	2	ドーハ 2	1	ドーハ 1
サウジアラビア航空	1	リヤド・ジェッダ 1	1	リヤド・ジェッダ 1
大韓航空	2	済州 2	0	
アシアナ航空	1	貨物便 1	0	
中国国際航空	13	北京 7 上海・深圳 1 上海・北京 △2 上海 2 貨物便 5	14	北京 2 上海・深圳 7 貨物便 5
中国東方航空	1	上海 2 青島・北京 1 昆明 3 貨物便 △7	2	上海 2 青島・北京 1 昆明 3 貨物便 △8
中国貨運航空	10	貨物便 10	10	貨物便 10
上海航空	7	上海 3 貨物便 4	7	上海 4 貨物便 3
海南航空	0		2	海口 2
廈門航空	2	杭州 2	2	杭州 2
揚子江快運航空	3	貨物便 3	3	貨物便 3
翡翠航空	3	貨物便 3	3	貨物便 3
中国貨運郵政航空	5	貨物便 5	5	貨物便 5
キャセイパシフィック航空	1	貨物便 1	1	貨物便 1
エバー航空	5	台北 4 貨物便 1	4	台北 2 貨物便 2
チャイナ エアライン	9	台北 7 貨物便 2	2	台北 2
ミアットモンゴル航空	0		1	ウランバートル △1
ガルーダ・インドネシア航空	2	デンパサール・ジャカルタ △2	2	デンパサール・ジャカルタ △2
オーストラリア航空	7	ケアンズ・ゴールドコースト △7	0	
カンタス航空	7	ケアンズ 7	0	
ニュージーランド航空	2	オークランド △2	0	
計	57	676 733	22	711 733

(注) 2005年冬ダイヤ(実績)のピーク月は2005年12月、2006年夏ダイヤ(実績)のピーク月は2006年7月、
2006年冬ダイヤ(計画)のピーク月は2007年3月

関西国際空港 国際線定期便就航便数推移

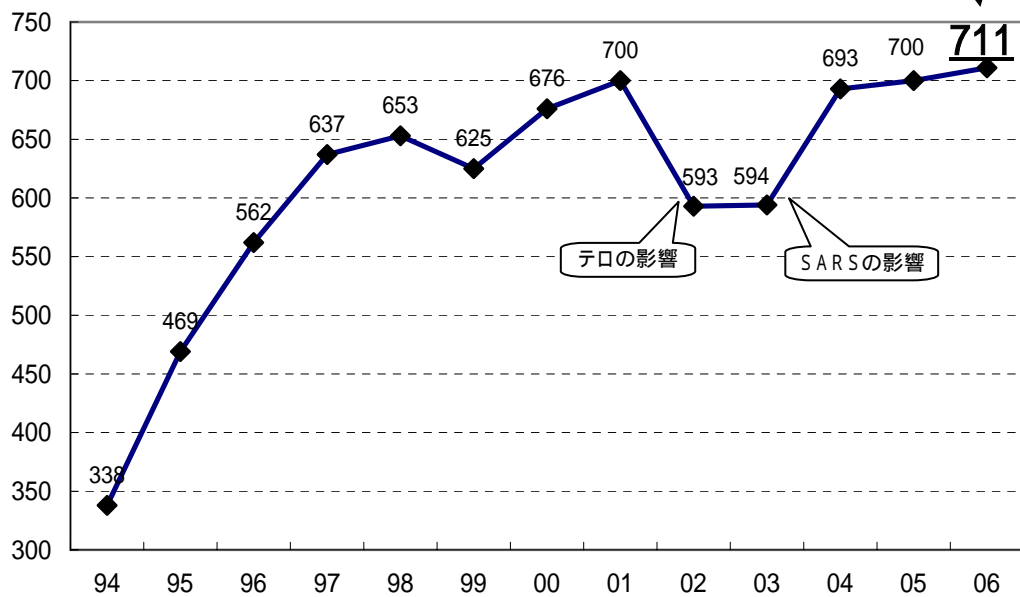
冬期スケジュール

(便/週)



夏期スケジュール

(便/週)



2006年冬期スケジュール(06W) 関西国際空港における増便予定

2006年10月25日
関西国際空港株式会社

●旅客便 【中国路線】

航空会社	路線	便/週	増便数/週	就航時期	備考
 ANA 全日空	上海	7→14	7	06Wから	関空＝上海に関空発夕方便(16:55発)を設定し週7便の増便、デイリー(1日1便)からダブルデイリー(1日2便)に!
 中国国際航空	上海・深圳	0→7	9	06Wから	昨年冬期に続いて深圳線(関空＝上海＝深圳)が復活! 現行の関空＝上海線(週7便)を加えると、上海路線はダブルデイリーに。
	北京	12→14		06Wから	関空＝北京が週2便増便し、ダブルデイリー化。
 中国東方航空	昆明	0→3	6	12月12日	関空＝昆明は、2005年11月以来の待望の復活! 関空独自路線です。
	青島・北京	3→4		06Wから	関空＝青島＝北京が週4便になりますます便利に。
	上海	19→21		06Wから	関空＝上海がよいよトリプルデイリー(1日3便)化!
 上海航空	上海	6→10	4	06Wから	関空＝上海が週6便から週10便に大幅増便!
 厦門航空	杭州	0→2	2	12月8日	現行の関空＝厦門に加え、同社初の関空＝杭州を週2便で新設。

【その他の路線】

航空会社	路線	便/週	増便数/週	就航時期	備考
 エバー航空	台北	9→11	2	06Wから	関空夜(21:00)発を週2便から週4便に増便。 10/21からはこの夜便の機材がキティジェットで運航開始!
 チャイナ エアライン	台北	5→7	2	06Wから	今年7月関空就航を開始したチャイナエアライン。 関空＝台北を、現行の週5便から週7便に、いよいよデイリー化実現!
 カタール航空	ドーハ	5→6	1	06Wから	今年6月の増便(週4→5便)に引き続き、冬ダイヤからは週6便に増便。 うち(水)(土)は夕方(16:30)発となり、中東路線がますます充実!

貨物便

日本＝中国間のフレーター便が、2006年冬期スケジュールから更に充実!!
中国へのフレーター便数・就航都市数・就航会社数において関西空港が国内最多(*)を誇ります。

(*)関西国際空港機調へ

【中国路線】

航空会社	路線	便/週	増便数/週	就航時期	備考
 日本航空	関西→上海	0→1 (片道)	1 (片道)	06Wから	関空→上海の深夜貨物便が待望の定期便化。 機材もB747Fとなり、キャパシティも大幅増大が図られます。
 全日本空輸	関西→上海	2→5 (片道)	3 (片道)	06Wから	関空→上海がウィークデーデイリー化。 定量的に貨物が発生するお客様にとっては、ますますご利用頂きやすくなります。
 中国国際航空	関西＝上海＝北京	4→6	2	06Wから	2008年オリンピック開催を控え活気溢れる北京へ、ますますフレーター便が充実。
	関西＝大連＝北京	0→3	3	06Wから	
 中国貨運航空	関西＝上海	1→3	2	2007年1月	中国貨運航空の関西＝上海フレーターは合計10往復(経由便含む)。 (2006年8月に中国東方航空から分社化されました。)
 上海航空	関西＝上海	2→5	3	06Wから	中国の貨物ゲートウェイである上海路線が、さらに充実。
 揚子江快運航空	関西＝上海	0→3	3	12月27日	中国の新規貨物航空会社が、相次いで新規就航予定。 関空＝中国間のフレーター運航会社は全15社となり、お客様の選択肢がより広がります。
 中国貨運郵政航空	関西＝上海	0→5	5	06W中	
 翡翠航空	関西＝深圳	0→3	3	06W中	日本企業の生産拠点進出が多い深圳に、待望のジャンボフレーター直行便が就航。

【その他の路線】

航空会社	路線	便/週	増便数/週	就航時期	備考
 エバー航空	関西＝台北	2→4	2	06Wから	高需要路線である関西＝台北間に、待望のフレーター増便。
 カーゴイタリア	関西＝ミラノ	0→3	3	2006年11月	待望のヨーロッパ路線新規開設。

関空会社調べのため、政府認可申請中の便や、申請前の計画便も含まれています。